

文学座通信

フェフ アンド ハー フレンズ

●アトリエの会『Fefu and Her Friends』

対談 | フェフの物語を探求する冒険

エリーズ・トロン × 添田園子 1~3

公演情報 4

●幕間(まくあい)——高橋紀恵 5

●感謝祭 2025 報告 6

●文学座あれこれ——大笹吉雄 7

●アトリエ短信 8

■ 文学座 3月アトリエの会

FEFU AND HIER FRIENDS

フェフ アンド ハー フレンズ

作 マリア・アイリーン・フォルネス



翻訳 / ドラマトウルク 添田園子 × 演出 エリーズ・トロン

3月17日(火)~29日(日)

信濃町 文学座アトリエ

後援=新宿区

助成: 文化庁文化振興費補助金
(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))



ARTS COUNCIL TOKYO

助成: アーツカウンシル東京〔東京ライブ・ステージ応援助成〕

——『Fefu and Her Friends』の企画は、
どうのやつに始めたのでしょうか。お二人
の出会いから伺えますか。

添田 エリーズと出会ったのは、ACC
(Asian Cultural Council)の助成を受けて、
ニューヨークに現代演劇の研究・調査を行っていたときでした。二〇〇八年。ちょうどエリーズも同じタイミングでACCの助成をとっていたんです。

エリーズ 私は、京都の和紙造形作家・伊部京子さんと、和紙にまつわる日本の昔話や民話――時代ごとに存在する物語と紙漉きの工程を掛け合わせた『Recycling: washi tales』という演劇作品をつくりました。その創作過程で園子に会って、出演依頼をしたんです。

添田 『Recycling: washi tales』は四つの物語で構成されていて、私は、水上勉さんの小説をもとにした「名塩川」という越前の紙漉き職人の物語に出ました。

エリーズ ニューヨークで稽古を始めた当初は舞台上に紙漉き道具はなく、マイムで表現していたけれど、実際に道具があつたほうがいいという話になつて、園子は、伊部京子さんの紙を作っている田村正さんから実際の工程を学んで。同時に園子は、別の大変な役割——日本語と英語という二つの言語を媒介する翻訳を担つてくれたんです。

添田 今回の『Fefu and Her Friends』は日本語で上演しますが、『Recycling: washi tales』は日本語と英語が同時に存 在して、二つの言語を使う作品形態だったんです。

エリーズ 他の演者は、キャレン・カン

——『Fefu and Her Friends』の企画は、どうのやつに始めたのでしょうか。お二人の出会いから伺えますか。

添田 エリーズと出会ったのは、ACC(Asian Cultural Council)の助成を受けて、ニューヨークに現代演劇の研究・調査を行っていたときでした。二〇〇八年。ちょうどエリーズも同じタイミングでACCの助成をとっていたんです。

エリーズ 私は、京都の和紙造形作家・伊部京子さんと、和紙にまつわる日本の昔話や民話――時代ごとに存在する物語と紙漉きの工程を掛け合わせた『Recycling: washi tales』という演劇作品をつくりました。その創作過程で園子に会って、出演依頼をしたんです。

添田 『Recycling: washi tales』は四つの物語で構成されていて、私は、水上勉さんの小説をもとにした「名塩川」という越前の紙漉き職人の物語に出ました。

エリーズ ニューヨークで稽古を始めた当初は舞台上に紙漉き道具はなく、マイムで表現していたけれど、実際に道具があつたほうがいいという話になつて、園子は、伊部京子さんの紙を作っている田村正さんから実際の工程を学んで。同時に園子は、別の大変な役割——日本語と英語という二つの言語を媒介する翻訳を担つてくれたんです。

添田 今回の『Fefu and Her Friends』は日本語で上演しますが、『Recycling: washi tales』は日本語と英語が同時に存 在して、二つの言語を使う作品形態だったんです。

エリーズ 他の演者は、キャレン・カン

——『Fefu and Her Friends』が実現へ
添田 エリーズが十四歳のときに観て、演劇の道に進もうと決めたきっかけの

それをエリーズに話したら「園子、おもしろい戯曲があるよ」と教えてくれたのが『Fefu and Her Friends』でした。

デルというすばらしい俳優と、日本の伝統芸能の方たちでした。その中で園子は、言語の面だけではなく、文学座という西洋演劇の方法に基づいた演技スタイルを使う点でも、非常に大事な立場だった。架ける存在で、本当にすばらしい演技をしてくれました。

添田 十年間、このプロジェクトをやつたんです。日米両国で本も出版しましたね。エリーズ 日米で十年間の経験を共にしたので、文化交流という観点からも、どうのやつにお互いに近づくかを学べたし、そこから生まれる喜びもあった。時間をかけて「家族」になつていった感覚があります。

添田 二つの言語を使つたクリエイションは難しい部分もありますが、それはまさに「汗を流す価値がある」と教わりました。

添田 二つの言語を使つたクリエイションは難しい部分もありますが、それはまさに「汗を流す価値がある」と教わりました。

添田 ええ。もう二十年近く、エリーズと一緒にやつてきているんですね。最近では昨年、京都の美術館で『『Recycling: washi tales』を小規模に上演する企画もありました。実は、いつかエリーズと文学座で何か一緒にやりたいという思いをずっと温めてたんです。京都で、それをエリーズに話したら「園子、おもしろい戯曲があるよ」と教えてくれたのが『Fefu and Her Friends』でした。

□『Fefu and Her Friends』が実現へ

添田 エリーズが十四歳のときに観て、演劇の道に進もうと決めたきっかけの

アトリエ短信

■『江守徹戯曲集(仮)』刊行のご案内

『Fefu and Her Friends』
キャスト8人による
フェフだより
(最終回)

07 上田桃子 エリーズは
北風と太陽で
いうなら太陽。愛ある言葉と眼
差しに心が開かれ、身体は空間
に溶け込み、俳優達のエネルギーが
混じり合って膨大な力に
なる。そこに観客のエネルギー
が加わると何が起こるのか。
予測がつかない!

08 高橋紀恵 プレ稽古や
様々な準備
で、座組で集まることがたくさん
ありました。8通りの併まいは、
そのまま芝居の役へ繋がっている
のが透けて見えて、本稽古が
始まるのがとても楽しみです。
私達の愛する“HOME”でお待ち
しております!

■すみだパークシアター倉×文学座
ワークショップのご案内
すみだパークシアター倉と文学座
では、演劇を用いたコミュニケーション
ワークショップを開催します。
◇2月25日(水)・26日(木) 18時～21時
◇すみだパークギヤラリーささや

■すみだパークシアター倉×文学座
ワークショップの「ご案内」

すみだパークシアター倉と文学座
では、演劇を用いたコミュニケーション
ワークショップを開催します。

春子に書き下ろした創作劇やシェイクスピアの翻案作品を収録。戦後の演劇界を第一線で牽引してきた著者による初めての戯曲集です。江守徹の演劇人生をたどる小伝や舞台出演一覧のほか、写真も掲載予定。続報をお待ちください。

文化研究に特化した「ケロリンBOOKS」を創刊することを発表しました。そのラインナップのひとつとして『江守徹戯曲集(仮)』を刊行予定(2026年度)です。江守徹が杉村春子に書き下ろした創作劇やシェイクスピアの翻案作品を収録。戦後の演劇界を第一線で牽引してきた著者による初めての戯曲集です。江守徹の演劇人生をたどる小伝や舞台出演一覧のほか、写真も掲載予定。続報をお待ちください。

◇講師：石ケ森光政(jubilee studio代表)、
富沢亜古、塙田朋子、横山祥一(以上
演技部)

◇料金：1万円

(消費税込・ドリンクチケット付)

◇定員：25名

(※定員になり次第、受付終了)

◇お申し込み：お名前、お電話番号を
メールでお知らせください。

ws.bungakuza@gmail.com

◇お問い合わせ

TEL 03-3351-72658

(11～17時／土・日・祝を除く)

■退座

2025年12月31日付で、演技部の
本山可久子が退座しました。

■文学座プラチナクラス第16期生
オーディション応募締切迫る
プラチナクラスの第16期生オーディ
ション(3月1日)の応募書類の郵送締
切は2月18日(水)必着です。
オンラインでのお申し込みも
可能(2月18日17時まで)。
詳細は文学座HPにて。



観劇体験を
プレゼント!



観劇を希望していても、様々な事情で演劇に
ふれる機会の少ないご家庭に文学座の観劇体験
をプレゼントすることのできる「ギフトチケット」
(1口3千円)となります。文学座が提携する子ど
も支援団体を通じた、今年3年目の取り組みです。

三菱UFJ銀行
四谷支店
普通4360713

(株)文学座切符代金口

ギフトチケットご協力の旨
を公演チケットお申込はが
きにお書き添えいただき(ま
たはお電話)、左記口座に
ご送金ください。

袋), 2/28～3/2 梅田芸術劇場

★栗野史浩：ミュージカル『レイディ・
ベス』(ミヒヤエル・クンツエ脚本・歌詞、
小池修一郎演出・訳詞・修辞) 2/9～
3/27日生劇場ほか

★石田圭祐、浅野雅博、櫻井章喜、木津
誠之、越塚学、常住富大：『大地の子』
(山崎豊子原作『大地の子』文春文庫)、
マキノノゾミ脚本、栗山民也演出) 2/26
～3/17 明治座

★ミュージカル『君といた夏』(瀬戸口郁
作・作詞、黒田百合演出) 2/28～3/1
可児市文化創造センター(岐阜)

★sara：『コーカサスの白墨の輪』
(ベルトルト・ブレヒト原作、酒寄進一訳、
瀬戸山美咲上演台本・演出) 3/12～30
世田谷パブリックシアター(三軒茶屋)

出 演 情 報

◎追加情報は文学座HPにて

★乃村美絵：『ハリー・ポッターと呪いの
子』(J.K.ローリングオリジナルストーリー、
ジャック・ソーンオリジナルストーリー・脚
本、小田島恒志・小田島則子訳、ジョン・
ティファニー オリジナルストーリー・演出)
～2026年末 TBS赤坂ACTシアター

★石井麗子：『わたしの町』(中津留章仁
作・演出) 1/29～2/8 新宿シアター
トップス

★采澤靖起：『ゴドーを待ちながら』(サ
ミュエル・ベケット作、岡室美奈子訳、
西本由香演出) 1/30～2/15 赤坂RED/
THEATER

★沢田冬樹：ミュージカル『十二人の怒
れる男』(レジナルド・ローズ原作、五戸
真理枝脚本・作詞・演出) 2/6～15 浅

草九劇

★駒井健介：『2時22分ゴーストストー
リー』(ダニー・ロビンズ作、徐賀世子
訳、森新太郎演出) 2/6～3/1 シアター
クリエ(日比谷)、3/6～8 東海市芸術
劇場(愛知)、3/12～16 Skyシアター
MBS(大阪)

★鍛治直人、星智也：『鋼の錬金術師-
闇と光の野望-』(荒川弘原作『鋼の錬
金術師』)、「ガンガンコミックス」スクウェア・エ
ニックス刊)、石丸さち子脚本・作詞・演
出) 2/7～15 シアターH(東京モノレール
「大井競馬場前」駅より徒歩5分)、2/20～22
梅田芸術劇場

★山森大輔：『ピーターとアリス』(ジョ
ン・ローガン作、早船歌江子訳、熊林
弘高演出) 2/9～23 東京芸術劇場(池